

災害協定結ぶ ～京都武田病院と西大路自主防災会～

<p>災害協定結ぶ 京都武田病院と 西大路自主防災会</p>		<p>病院で大規模災害時の 救援活動で協力し合う 協定を結び、覚書を交 わした。写真。 地域の自主防災会と 地元の事業所による協 力協定は区内では7番</p>
<p>目。西大路学区にある 同病院は地域の防災訓 練にも参加し、つなが りを深めてきた。</p>	<p>協定は大規模火災、 地震、風水害などを想 定し、協力して住民の 安全を図る内容。病院 側は可能な範囲で応急 救護所を設けるととも に必要な器材を提供す るほか、平常時には地 域住民に応急手当てな どの指導を行う。</p>	<p>区役所や消防関係者 も見守るなか、覚書に 署名した西大路学区自 主防災会の中村雅宏会 長（65）は「災害弱者 にとって頼もしい」と 話し、京都武田病院の 武田敏也院長（44）は 「地域に役立つ病院づ くりをしたい」と握手 を交わした。</p>

実際の新聞記事

京都市下京区の西大路学区自主防災会と京都武田病院は8日、同病院で大規模災害時の救援活動で協力し合う協定を結び、覚書を交わした。

地域の自主防災会と地元の事業所による協力協定は区内では7番目。西大路学区にある同病院は地域の防災訓練にも参加し、つながりを深めてきた。

協定は大規模火災、地震、風水害などを想定し、協力して住民の安全を図る内容。病院側は可能な範囲で応急救護所を設けるとともに必要な器材を提供するほか、平常時には地域住民に応急手当てなどの指導を行う。

区役所や消防関係者も見守るなか、覚書に署名した西大路学区自主防災会の中村雅宏会長は「災害弱者にとって頼もしい」と話し、京都武田病院の武田敏也院長は「地域に役立つ病院づくりをしたい」と握手を交わした。